

土壤消毒フィルム「バリアスターV」

0.02 ミリ厚の発売について

2021年4月より、「バリアスターV」の0.02 ミリ厚を全国で発売いたします。これまで0.05 ミリ厚のみの販売でありましたが、生産者様からは「より薄く」、「より軽く」、といったご要望を多くいただいております。今回はそんなご要望にお応えした製品です。

バリアスターVは中間層のガスバリア層により土壤消毒剤の漏れを防ぎ、農薬の効果を最大限に高めてくれる難透過性フィルムで、病害虫の発生や連作障害の防止に役立ちます。果菜類・蔬菜類・根菜類・花卉類等、全国各地で多くの使用実績があり、病害虫の発生を減らすだけでなく、昨今の環境問題の観点からも農薬漏えい防止（近隣施設：住宅地・学校・家畜などへの影響）の意識が高まり、実際にご使用いただいた生産者様からも大変ご好評をいただいております。

この度、従来の0.05 ミリ厚に加えて0.02 ミリ厚が新たにラインナップに加わります。ガスバリア性能はそのままで、さらに軽くて扱いやすくなりました。土壤消毒効果につきましては一部地区にて試験販売し、実証済みですのでご安心ください。是非この機会に試してみませんか？

○バリアスターVの特徴(0.02・0.05 ミリ厚共通)

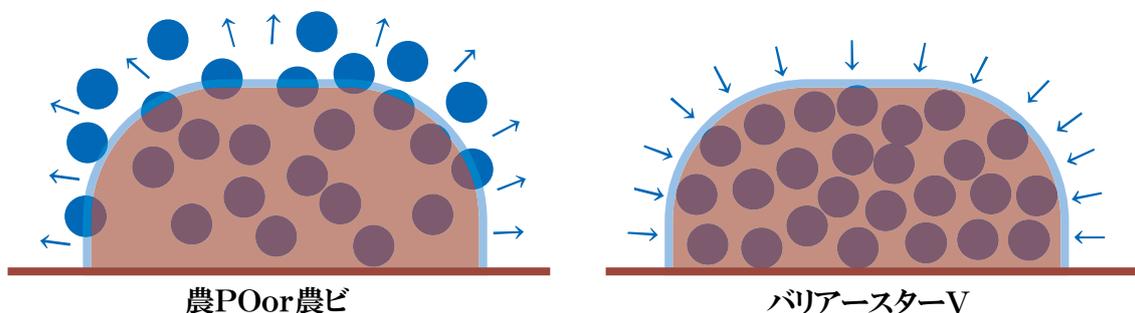
- ・多層構造
- ・特殊ガスバリア層で農薬の透過を防ぎます。
- ・農薬の透過を防ぐので、臭いがほとんどしません。
- ・土壤消毒剤の効果が持続します。
- ・農薬の漏えい防止により、周囲の環境に配慮したフィルムです。

☆これらの特徴に加えて0.02 ミリ厚では…

- ・軽くて扱いやすい
 - ・業界唯一の広幅規格のラインナップ
 - ・廃用プラスチック量の抑制
- といった特徴があります！

○バリアスターV被覆イメージ

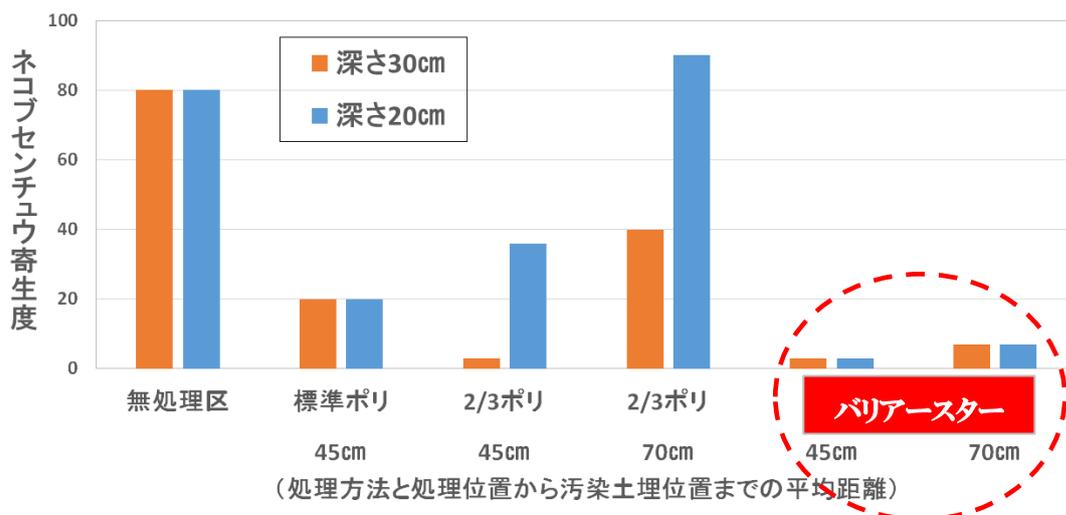
● 薬剤(クロルピクリン・ダゾメット)



図のように、薬剤の成分が農P0や農ビに比べて、バリアスターVでは長く土中に留まるため、薬剤効果が長く持続し、高い殺虫効果が得られます。

○土中のネコブセンチュウ寄生度調査

■ 石川県砂丘地農業試験場



○ご使用にあたって(0.02・0.05 ミリ厚共通)

- ・P0系のフィルムですので、被覆の際は強く引っ張ることを避けてください。
- ・被覆時は両サイドを土に埋め込む事でより効果がアップします。
- ・バリア性能により薬剤の刺激臭は少ないですが、フィルム直下に薬剤が溜まっている事があるの
で、フィルムを取り除く際は、十分な換気をして下さい。
- ・使用後の保管は、陽の当たらない、涼しい場所をお願いします。
- ・露地での被覆は、ハウス内での被覆に比べて耐久性に差が出る事があります。
- ・フィルムの耐久性は使用する薬剤で異なる場合があります。
- ・薬剤と太陽熱消毒を併用すると、フィルム耐久性が損なわれる事があります。
- ・処分は、ポリエチレンフィルムに分類されますが、お住まい地域の農協の処理に従ってください。

○製品規格

厚み(ミリ)	幅(センチ)	長さ(メートル)	備考(荷姿)
0.02	300・460・600	100	300(S)、460,600(W)
0.05	300・420・460・600・700	100	300(S)、420~700(W)

S:シングル巻 W:ダブル巻

製品規格・仕様・製品等については、弊社の各営業所へお尋ねください。

○使用事例

・ハウス内の消毒

